

# 吉岡 政和さん

対談 × 企画

# 吉井 竜二さん

- 1974年 6月17日 西宮市生瀬町生まれ
- 1987年 西宮市立生瀬小学校卒業
- 1990年 西宮市立塩瀬中学校卒業
- 1993年 西宮市立西宮高等学校卒業
- 1999年 近畿大学商経学部経営学科卒業
- 1999年 中山正輝建設大臣(当時)の秘書となり政治を学ぶ
- 2007年 西宮市議会議員選挙において4,041票を獲得し初当選(45名中6位)  
西宮市議会総務常任委員会副委員長、西宮市議会建設常任委員会委員長を経験
- 2011年 西宮市議会議員選挙 2期目当選
- 2012年 西宮青年会議所理事長
- 2015年 兵庫県議会議員補欠選挙において22,907票を獲得し初当選(5名中1位)。続けて、兵庫県議会議員選挙 2期目当選

前兵庫県議会議員  
**吉岡 政和**  
よしおか まさかず  
**43歳**



2018年 兵庫県議会議員を辞職し、西宮市政改革のために活動中

- 趣味** 野球(こう見えても元野球少年です!)、旅行・スキー(テクニカルブライズ)
- 好きな言葉** 逆転満塁ホームラン
- 体改革** 63kgもの減量ダイエットに成功
- 特技** だんじりの引き回し歴40年。かけ声の大きさにも自信あり!

- 1987年 10月11日 西宮市若草町生まれ
- 2000年 西宮市立春風小学校卒業
- 2003年 西宮市立上甲子園中学校卒業
- 2006年 兵庫県立鳴尾高等学校卒業
- 2006年 大阪経済大学経営学部経営学科入学
- 2008年 関西学院大学社会学部社会福祉学科編入
- 2010年 バンダイナムコグループ株式会社ナムコ入社
- 2013年 株式会社ナムコ 退社
- 2013年 株式会社Pumpkins 設立
- 2014年 Music Cafe&Bar -Pumpkin Rocks- 開店
- 2015年 西宮市議会議員選挙 初当選

西宮市議会議員  
**吉井 竜二****二**  
よしい りゅうじ  
**30歳**



2018年 現在、西宮市議会政新会に所属

- 趣味** 草野球、アニメ鑑賞、ゲーム、映画鑑賞、音楽鑑賞、最新家電の考察
- 好きな言葉** ハピネス
- 長所** ポジティブなところ。「ありがとう」とすぐに言えるところ。
- 特技** 誰とも仲良くなれます。

前兵庫県議会議員の吉岡政和さんと、西宮市議会議員の吉井竜二さんに対談していただき、政治家として、そして経営者として、今の西宮市政に対する思いをうかがいました。今回はお二人の対談の様子を、号外としてお届けします。

# next generations Interview

今日はお二人の対談ということで、よろしくお願ひします。早速ですが吉岡さん、昔に比べると随分と体型が変わりましたか?

**吉岡** 野球に打ち込んだ大学時代がベストでしたが、その後、残念ながらかなり太ってしまいやばいなど。今は食事制限とトレーニングを努力しています。「身を切る改革」はまず自分の体から(笑)。吉井さんはいつもスタイルが変わらないけど、気をつけていることは?

**吉井** ビールばかり飲まないとか、ラーメンは好きだけど控えるとか、一応、食事のコントロールには注意しています。

お二人とも西宮がめっちゃ好きということですが、好きなポイントはどこですか?

**吉井** 住んでいる人も、訪れる人も、みんな西宮が割と好きなんですよ。西宮を汚さないようにポイ捨てしないとか、このまちは美しくあって欲しいと一人ひとりが意識している気がします。プライドがあるというか。だからこそ、号泣議員の問題や市長の暴言問題などで、西宮が全国的に話題になったりすることは、とても残念です。

**吉岡** 私は北部で生まれ育ったけど、多感な時期に市立西宮高校に通ったことは、南部の人々の暮らしを知る良い経験でした。南部と北部、それぞれに良さがあるのが西宮です。また、経済人として青年会議所理事長を務める中で、更にこのまちの良さに触れることができました。

お二人とも若くして政治家の道を選ばれていますが、その時はどんな気持ちでしたか?

**吉岡** もっと地元のために、もっと西宮のために仕事をしたかったと思い、25歳で政治の世界を志しました。

**吉井** 小学校の時から、社長になった後は政治家になるという夢があり、大人になってからは27歳で議員になるかと決意しました。私が大学生の頃に号泣議員の話題があり、これはちょっと任せられへんな、という危機感がありました。

お二人とも初めての選挙は20代後半の時ですね。その時のエピソードを聞かせてください。

**吉井** とにかく素人も素人で、政治活動2ヶ月半で市議会議員選挙に挑むという無茶をしました。若手で当選された方々はどんな活動をされたのかと、独学で分析をしました。チラシのデザインや配り方を真似したり、伝わる

メッセージを必死に考えたり。結局、選挙カーも選挙事務所も使わず、車でひたすらビラ配りをしていました。

**吉岡** 西宮を良くしていくには県との関係が大切だと思っていたので、28歳の時いきなり県議会議員選挙に出ました。だんじりの仲間が応援してくれましたが、結果は惨敗。ただ、落選を経験したことで、改めて政治に対して冷静に考え、むしろ情熱は高まっていきました。人間的にも少し成長ができたと思います。次に挑戦した市議会議員選挙では、より多くの方に応援をいただき、当選することができました。

